

まちがど通信

人口と世帯（6月末日現在）

総人口／34万91人

男：16万6,143人 女：17万3,948人

世帯数／14万1,941世帯

羊毛で七夕飾り作り



緑が丘町では6月29日、町公民館で羊毛フェルト体験教室を開催。三世代23人が、ウサギのひこ星や織り姫などを作りました。専用針で羊毛の繊維を絡ませて形作るもので、完成品はひもでつなぎ、ささの枝につるして七夕飾りに。隣同士で出来栄を見比べながら、熱心に作業していました。

緑が丘町

ホタルと花火で楽しい思い出



川端町では6月21日、町公民館でほたる祭を開催。町内の親睦を深めることを目的に開催されたこの催しに、約70人が参加しました。おいしい焼きそばと色とりどりの花火に子どもたちは大喜び。その後は近くの水路でホタルを観賞し、楽しい夏のひとときを過ごしました。

川端町

元気まえばしっ子

このコーナーでは2歳になる子を紹介しています。

※平成24年12月2日～平成25年4月1日生まれの子の募集記事は、9月1日号に掲載予定です。



あらた 塩野 新太ちゃん
2歳・川原町



ゆき 関口 優希ちゃん
2歳・荒牧町二丁目



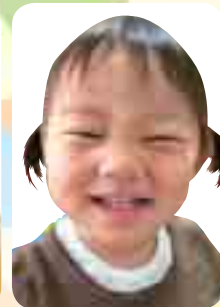
こうけん 宮川 煌健ちゃん
2歳・西片貝町五丁目



このみ 井上 このみちゃん
2歳・広瀬町三丁目



ゆうと 飯塚 勇斗ちゃん
2歳・関根町三丁目



あおい 高林 葵ちゃん
2歳・上佐鳥町

編集こぼれ話

初代群馬県知事・梶取素彦（5♫）。群馬県の産業の近代化と教育の普及に尽力し、名県令と称されました。約10年の在任期間、慈父・悲母のように県民から慕われていたと功德碑に書いてあり、現在でも梶取を尊敬している人は多いです。21年間慈父として育てた娘から慕われていない私もその一人。（力）

ただいま 活動中!

やまどり新聞社

中央通り商店街の国際交流広場に掲示されている「おにぎり新聞」。市内在住・在勤で、前橋が大好きな女子で結成する「やまどり新聞社」のメンバーが編集発行しています。若い女性ならではの視点で、前橋の「面白い! 楽しい!」と感じたものを紹介。他の情報誌とはひと味違った、何気ないけれど心引かれる情報を発信しています。

